



## じゃがいものうち通信

～障害者と共に歩む仲間たち～

2000年3月27日

NO. 18

発行責任者 橋 篤雄  
TEL/FAX

〒891-4404 屋久町尾之間658-1  
09974-7-3032 mokkuri@d1.dion.ne.jp  
<http://www.d1.dion.ne.jp/~mokkuri>

## 成長を喜んで、卒業と進級を祝う！

3月・4月と、みなさんのお子さんも卒業・進級を迎え、子供の成長を喜んでのことだと思えます。  
4月1日に、卒業と進級を祝う会をやりたいと思えます。  
今年は子供達のために、なにかイベントをやってあげたいですね！。(佐々木)

### 春の集い

今まで、じゃがいものうちの活動は、大人が主体の活動ばかり、気がつけば子供達はどこかで勝手に遊んでいる状態でした。反省して、子供達主体の会をやろうと思いい立ちました。これから障害を持つ人達と支えてくれる人達とのふれあいを始めて行こうと思えます。そして共に生きて行く方法を、みんなで考えて行こうと思えます。

日時\*\*\*4月1日午後1時30分より  
場所\*\*\*屋久町こまどり館  
内容\*\*\*pm1:30～始まりの会  
pm2:00～みんなで遊ぶ、ふれあいタイム  
pm3:00～卒業、進学、入学を祝う会  
(お茶を飲みながら語、らいましょう)

☆日本財団 協力援助金が内定いたしました！！  
金額については、まだ確定ではありませんが、この3年間の活動に理解して頂き支援して頂く訳です、必ずや私たちの夢を実現致しましょう。

**ありがとうございました。**

## 連作障害が出てしまったジャガ芋畑の後作に「ウコン」の種入れをしました。

尾之間の日高一昌さんより「ウコン」の寄贈があり、急きょ、「ウコン」の作付けの話が決まりました。  
3月5日(日)に「80%雨」という予報にもかかわらず集まってくれた35名で松田さんの指導のもと、手際よく種芋掘り・ぼらし・床作り・種入れ・伏土と作業ははかどり、パラパラ落ちて来た雨が本降りになる前に無事終了しました。これから春までに、草取りと土寄せ2回・施肥・収穫後のぼらし・スライス・乾燥・製粉・etc、多くの手間がかかる事が予想されますが、少しでも資金になればと思えますので、その時は皆さんのご協力をお願いします。当日の昼食は先日掘った製品外のジャガ芋を使ってメンバーの有志3名が腕によりをかけて作ってくれた。アツアツの「コロケ」(あつという間に49個がお腹の中へ)と味のよくしみた「肉ジャガ」のおかず。皆で同じ物を一緒に食べるって**おいしい！ネ。**  
協力して下さった方々又、当日、トイレを使用させて下さった、「民宿四季の宿尾之間」さん、ありがとうございました。

### \*ウコン

ショウガ科の植物、  
カレーの色素である  
ターメリック、多量  
に含まれるクルクミ  
ンの薬効が肝臓病の  
漢方薬として古くか  
ら知られている。

## 会員の方々へ・・・。

忙しい中誠にすみませんが、以前総会でお話のあった会費及び会員（一般・賛助・ボランティア？）の寄付金の件なのですが、お支払い期限が3月末ですので、お支払いになられておられないお方は、お支払い願います。（一応ですが、誤解をなされているお方へ、寄付金の金額は決まっていますので、ご自分が決められた金額でお支払い下さい）お知らせ・お伝えでした。

## 74名がボランティア保険に加入

3月22日、全国社会福祉協議会のボランティア保険に加入申請の手続きをしました。加入者74名のうち成人49名、小学生以上25名です、事故はおきてほしくありませんが、予測出来ませんので未加入の方は出来るだけ加入して下さい。

一人300円で一年間、活動日の保障が受けられます。

## 「障害を持つ我が子が通常クラスで過ごした一年」

昨年の春、障害を持つ賢也が地元の安房小学校に入学しました。家族全員、自宅から通学できることを心から喜び合いました。不安が一杯！感謝の気持ちが一杯で一年間が無事終わり2年生へと進級・・・この一年を振り返り、本当に沢山の友達、仲間達に支えられながら賢也は成長したと感じます。送り迎えする私に、一年生の仲間達は、口々にその日あった事、疑問を話してくれました。「今日ねケンチャンね！！教室から逃げたんだよ。」「ケンチャンどうしてしゃべれないの？」等々・・・、最初疑問に思ったこと、問題行動の一つ一つを子供ながらに知恵を働かせながら、上手につき合ってくれたのです。そんな仲間達に少しでも近づきたいと、賢也自身も、持久走大会、遠足と、頑張って走り、歩いたのです。共に生活する中で、おかしいなど思ったことも普通になり、ありのままの賢也を受け入れ、慣れ親しむ中でそのギャップをうめていき、一年生の仲間として、一年間を過ごさせて頂きました。「ノーマライゼーション」とてもステキな言葉に出会いました、「ノーマルな世の中に」普通に・・・障害があってもなくても、皆、普通に過ごせる世の中・・・「じゃがいものおうち」は今！！拠点作りを目標に頑張っています、障害がある人ない人達が自由に集まり、慣れ親しむ中で、偏見を無くし、皆普通に、生活出来るようになる事を目指して、屋久島からそんな時代の流れを作るために・・・。（鮫島光子）

## 屋久町、新人議員さんとの懇談会がありました！。

3月6日ちょっとしたきっかけで急遽、屋久町の町議5人と「じゃがいものおうち」のメンバー11人で懇談会を行いました。町議の羽生さんに進行役をしていただき、代表が「じゃがいものおうち」の経緯を説明しました。その後、簡単な自己紹介をしてから日頃思っていること、嬉しかったこと、疑問に思っていることなど、和気あいあいとした雰囲気の中で話も弾み、メンバーの熱い思いが町議の皆さんにも伝わり、あっという間の二時間半でした。「じゃがいものおうち」の活動を知ってもらおうととても良い会になりました。また機会があればこのような会を企画したいと思いました。（松田）

## 卒業と進級を祝おう！

六ねんかんのおもいで

佐々木大地

ぼくは、もうすぐそつぎょうします。四年生の二がつきに川さきからこの宮うら小学校に来ていままでにたくさんのおもいでができました。なかでも一ばんにこころにのこるおもいででは、六ねんせいでいった、しゅうがくりょうです。みんなでおふろにはいたり、りよかんのへやであそんだりもしました。たかちほぼくじょうで、うまもみたし、プリンのおみやげもかいました。いきもかえりも、ひこうきだったので、おもしろかったです。また中がっこうでもしゅうがくりょうがあるのです、たのしみです。それまで、べんきょうやうんどうをがんばって、たくさんのおもいでをつくりたいです。